

# FMステレオラジオ

## 取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます。

**△警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

## SRF-QT1

Sony Corporation ©1999 Printed in China

ラジオ  
SRF-QT1  
T10-1001A-1

## 使用上のご注意

- 次のような場所には置かないでください。故障の原因となる場合があります。  
温度が非常に高いところ(40度以上)や低いところ(0度以下)  
直射日光のある場所や暖房器具の近く。  
風呂場など湿気の多い所。  
窓を閉めきった自動車内(特に夏季)、ほこりの多い所。
- 落としたり、強いショックを与えたたりしないでください。故障の原因になります。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンなどは表面をいためますので使わないでください。
- ステレオイヤーレシーバーをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはテクニカルインフォメーションセンター、お客様ご相談センターに相談してください。
- 防滴機構になっていませんので雨や雪、水しぶきのかかるところでは充分にご注意ください。

万一故障した場合は、内部をあけずに、テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

## 保証書とアフターサービス

### 保証書

- 所定事項の記入および記載内容をあ確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

### アフターサービスについて

調子が悪いときは この説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は 修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

### 部品の保有期間について

当社ではラジオの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

#### ご案内

ソニーではお客様技術相談窓口として  
「テクニカルインフォメーションセンター」  
を開設しています。

お使いになってご不明な点、技術的なご質問、故障と思われるときのご相談は下記までお問い合わせください。

テクニカルインフォメーションセンター

電話 : 048-794-5194

受付時間 : 月 ~ 金 午前9時から午後6時まで

(祝日、年末年始、弊社休日を除く)

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- ・型名
- ・ご相談内容 : できるだけ詳しく
- ・お買い上げ年月日

<http://www.sony.co.jp/>

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

● ナビダイヤル ..... 0570-00-3311

(全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます)

● 携帯電話・PHSでのご利用は ..... 03-5448-3311

● Fax ..... 0466-31-2595

受付時間 :

月 ~ 金  
9:00 ~ 20:00

土・日・祝日  
9:00 ~ 17:00

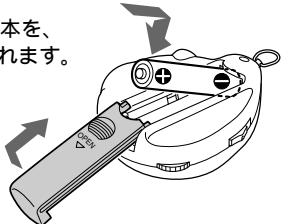
## 主な特長

カバンやベルトなど、お好きなところに付けられるキーホルダーデザインです。

## 乾電池を入れる

電池ふたを開け、単4形乾電池を1本入れる。⊕⊖の向きを電池入れ内の表示に合わせ、必ず⊖側から入れてください。

単4形乾電池 1本を、  
⊕⊖ 正しく入れます。



裏面

## 乾電池の持続時間 (JEITA\*)

ソニー単4形(LR03)アルカリ乾電池使用時: 約45時間

ソニー単4形(R03)マンガン乾電池使用時: 約22時間

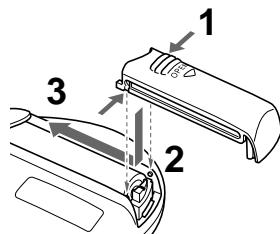
\* JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。実際の電池持続時間は、使用する機器の状況により変動する可能性があります。

## 乾電池の交換時期

乾電池が消耗していくと音が小さくなったり、ひずんだりします。その場合は、乾電池を新しいものと交換してください。

## 電池入れのふたがはずれたときは

電池入れのふたは、開けるときに過大な力を加えると、はずれるようになっています。はずれた場合は、図のように取り付けてください。

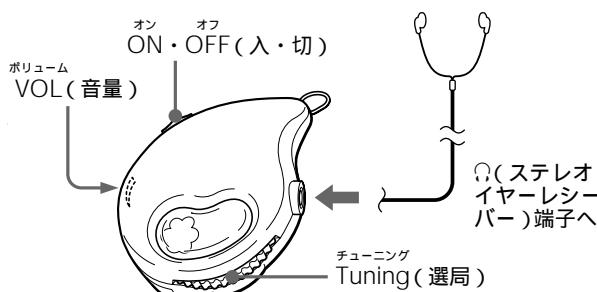


1 ふたの両脇を矢印の方向に押す。

2 本体側の凸に合わせてふたを押し込む。

3 ふたをスライドさせる。

## ラジオを聞く



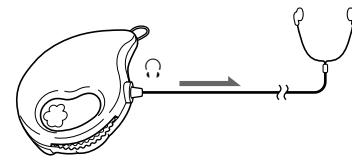
- 1 ステレオイヤーレシーバーを□(ステレオイヤーレシーバー)端子に差し込む。
- 2 ON/OFF(入・切)スイッチをONにして電源を入れる。
- 3 Tuning(選局)つまみを回して、聞きたい放送局の周波数を選ぶ。
- 4 VOL(音量)つまみで音量を調節する。

## 電源を切るときは

ON・OFF(入・切)スイッチをOFFにして電源を切れます。

## 受信状態をよくするには

ステレオイヤーレシーバーがアンテナとして働きます。コードができるだけ長くのばしてお使いください。



・乗り物やビルの中では電波が弱められますので、なるべく窓際でお聞きください。

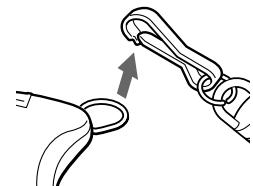
## ステレオイヤーレシーバー(両耳用)で聞くときのご注意

ステレオイヤーレシーバーは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。

雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、いつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

## キー ホルダーの使いかた

キー ホルダーのはずしかた



## 主な仕様

受信周波数	76.0~90.0 MHz
出力端子	□端子(Ø3.5mm ステレオミニジャック)1個
実用最大出力	1.5 mW + 1.5 mW (JEITA*)
電源	DC 1.5 V、単4形乾電池1本
最大外形寸法	約 51.0 × 66.0 × 26.5 mm(幅/高さ/奥行き) (JEITA)
質量	約50 g(乾電池、ステレオイヤーレシーバー含む)

\* JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。

## 付属品

ソニー単4形(R03)乾電池(お試し用)(1)

ステレオイヤーレシーバー(1)

キャリングポーチ(1)

取扱説明書・保証書(1)

\* 付属の乾電池はお試し用です。購入する場合はソニーアルカリ乾電池をおすすめします。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なしに変更することがあります。ご了承ください。